



公益社団法人 霧島市観光協会 Kirishima City Tourism Association



02 第20回を迎えた「天孫降臨霧島祭」について
「霧島トレイル Picnic90」を開催しました

03 温泉むすめグッズ販売を開始しました
なりきり衣装で幕末にタイムスリップ【西郷どんと写真を撮った！】

04 未来予想図【霧島市ジオパーク推進課 岩下さん】
編集後記



未来予想図

#28

宮崎県えびの市からの派遣職員
霧島市ジオパーク推進課 岩下さん

霧島市で活躍される若手のおはなし。



宮崎県えびの市からの派遣職員として、昨年4月より霧島市ジオパーク推進課（霧島ジオパーク推進連絡協議会事務局）に勤務しております岩下江里と申します。

霧島ジオパークでは、「保全・防災・観光・教育」という4つの分野を軸に活動を行っており、私は現在、教育分野を主に担当しています。今年の7月には、防災をテーマとして教職員向けのフィールド研修を開催しました。研修の企画・実施にあたっては、初めての経験や、これまで関わることのなかった内容も多く、戸惑うこともありましたが、研修後に「今後の業務へ活かしていきたい」「来年も参加したい」などの声をいただき開催してよかったと感じています。他の業務でもさ



さまざまな経験を通じて学ばせていただいております、非常に貴重な期間であると感じています。

霧島市へ住み始めて約1年半経ちましたが、とても住みやすく、見どころも豊富で、現在は「きりしまゆ旅」を使用して様々な温泉に行くことが楽しみの1つです。派遣期間が2年となっているため、残りの期間が少なくなってきましたが、この貴重な機会を活かして、霧島の魅力をさらに発見しながら、日々の生活を楽しみたいと思います。

編集後記

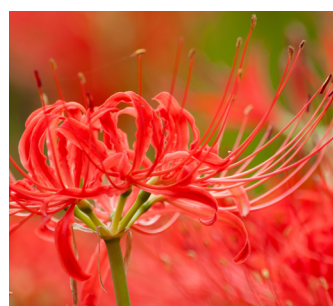
会報第62号を最後までお読みいただきありがとうございます。

田の畔に咲くヒガンバナの花に小さな秋の訪れを感じる今日。

日々忙しさに追われるなかでも、ほんのひととき立ち止まり、季節の移ろいに目を向ける余裕を持たせたら、それだけで少し心が豊かになる気がします。

さて、今年の会報は今号で最後となります。次号は年明けの1月。

この秋に行うイベントの実施報告や毎年3月に実施している「龍馬ハネムーンウォークin霧島」の開催について掲載予定ですのでどうぞお楽しみに。（土器園）



編集発行



公益社団法人
霧島市観光協会
Kirishima City Tourism Association

〒899-6603
鹿児島県霧島市牧園町高千穂 3878-114
TEL:0995-78-2115 FAX:0995-78-3487



第20回を迎えた「天孫降臨霧島祭」について



霧島市誕生から20周年を迎える本年、「天孫降臨霧島祭」も第20回の節目を迎えました。本祭は、霧島の伝統芸能を継承する「霧島九面太鼓保存会」や「霧島神楽振興会」が中心となり、県内外からアーティストを招聘し、毎年8月第3週に「みやまコンセール（霧島国際音楽ホール）」で開催してきた郷土芸能イベントです。

今回は、これまでの主な会場であったみやまコンセールから、市街地にある「国分ハウジングホール（霧島市民会館）」へと会場を移しました。これにより、会場前広場では入場者以外にも楽しめ

る「キッチンカーマルシェ」を開催するほか、「鹿児島県太鼓連合」や「霧島育穂会」などによる太鼓演奏も行い、市街地エリアにおいて新たな郷土芸能の鑑賞機会を提供することに重きを置き、準備を進めてまいりました。

また、今回はスペシャルゲストとして、大阪・関西万博でも多くの観客を魅了した島根県の「石見神楽西村神楽社中」や、石川県の「御陣乗太鼓」を迎え、20周年を盛大に彩っていただきました。

6月22日に発生した新燃岳の噴火や、8月の霧島・始良地域での豪雨災害など、霧島市は連続する自然災害に見舞われ、いまだ復旧途上の施設もある中での開催となりました。それにもかかわらず、多くの観客やメディアの皆さまに、郷土芸能を通じて霧島の活力を感じていただけたのではないかと思います。（新畑）



「霧島トレイルPinnic 90」を開催しました

「霧島市市制施行20周年を記念し、「山の日」に合わせてイベント「霧島トレイルPinnic 90」が開催されました。霧島の自然と文化を体感できるよう、様々なプログラムを用意しておりましたが、当日はあいにくの雨で屋外プログラムは中止に。



それでも屋内では「野鳥の巣箱造り」や記念セミナーが行われ、多くの来場者が参加しました。

特に、8月8日の豪雨により出演が叶わなかった霧島市消防局・藏園秀作さんの代役として急遽登壇いただいた救急救命士・宮代卓明さんによる講演では、登山中の応急処置や日常生活にも役立つ応急手当の知識を、ユーモアを交えながら分かりやすくご紹介いただき、会場は大いに盛り上がりしました。

また、特別ゲストの南アルプス観光大使・望月将悟さんによる講演では、「限界の先に感じたこと」をテーマに、山の挑戦と感動について語っていただき、



その一言一言に深い重みがあり、「これからの生き方を見つめ直す良い機会になった」と語る参加者もいらっしやいました。

また、豪雨の中、地元の事業者やボランティアの協力により、温かい支援に包まれた心に残る感動のイベントとなりました。来年は、晴天のもと霧島山の自然の魅力を存分に楽しめる一日になることを祈ります。（西村）

温泉むすめグッズ販売を開始しました



「温泉むすめ」とは全国の温泉地や観光地を応援するために2017年から始まった「観光支援及び地域活性化プロジェクト」で、該当する温泉むすめのキャラクターを一定の条件を満たすことで、「ライセンス&ロイヤリティフリー」で使用できます。

霧島神宮大鳥居横、霧島市観光案内所にて霧島市の温泉むすめ「霧島黒恵」の缶バッジを9月6日（土）より販売開始いたしました。

初日には缶バッジを求めて沢山のお客様がいっぱいました。販売条件が1人2個まで購入可能で案内所内でお買い物1000円以上された方にはステッカーをプレゼント。お客様のほとんどが県外の方で温泉むすめ目的に霧島に來ら



れていました。なかには案内所の近くに宿泊し翌日も購入していただいたお客様もいらっしやいました。

8月8日に起こった霧島市の水害。温泉地も大規模な災害に見舞われまだまだ復旧に時間がかかる場所もあります。そんな中、「温泉むすめ」を通して霧島の温泉・観光地・食、を全国の方に知っていただけるチャンスではないかと、霧島を盛り上げていきたいと思っております。（大重）

なりきり衣装で幕末にタイムスリップ【西郷どんと写真を撮っが！】

鹿児島での旅の思い出に
なりきり衣装で西郷どんと一緒に
写真を撮ってみませんか？

なりきり衣装で幕末にタイムスリップ

衣装レンタル料金
1人500円

- 受付時間
9:30~16:00
- 衣服の上から着用できます。
- お支払いは現金のみです。
- 西郷公園内での1時間以内のご利用です。

なりきり衣装レンタルの流れ

- ①観光案内所カウンターにて受付・支払い
- ②服の上から着用
- ③お客様にてご自由に写真撮影
- ④衣装返却

なりきり衣装レンタルの流

①観光案内所カウンターにて受付・支払い
②服の上から着用
③お客様にてご自由に写真撮影
④衣装返却

なりきり衣装レンタルの流

①観光案内所カウンターにて受付・支払い
②服の上から着用
③お客様にてご自由に写真撮影
④衣装返却

なりきり衣装レンタルの流

①観光案内所カウンターにて受付・支払い
②服の上から着用
③お客様にてご自由に写真撮影
④衣装返却